

防犯 最前線

機動力あふれる 青パト9台

第8話

岩崎台自治会防犯パトロール隊



パトロールに出発するメンバーら＝岩崎台二丁目のコミュニティー岩崎台で

「去年の10月から1月にかけて町内で空き巣と忍び込みが3件発生した。毎月何かが起こっている」

1月12日、コミュニティー岩崎台で新年の初会合が開かれ、メンバーが年末年始の活動について情報交換した。

「街全体が静かな正午前後の時間に狙われている」「隣の名東区で忍び込みと自動車盗があり、京都ナンバーの不審車両を見かけた」など。防犯に止まらず、ごみの不法投棄や水路の危険箇所など話題は尽きない。メンバーは発言の一つ一つを聞き逃さず、話題にあがった現場を目で確かめている。

パトロール隊は2006年8月に結成し、現在22人が所属。青色パトロールを中心に9台もの車両が町内を巡る。ランダムな設定で誰かがどこかで見守る活動を実施し、年間出勤回数は200回を超す。岩崎台は4丁目までであり、約2300世帯、6100人超の住民が暮らす。2011年3月に、岩崎台と長久手市間を結ぶ日進はなみずき通り

が開通して交通量が一気に増えた。便利になる一方、閑静な住宅街では侵入盗などが続き、中でも犯罪発生率が高い三丁目を警戒している。

昨春秋のある日の午後、香久山小学校から徳増克行区長(74)に不審者情報が寄せられた。下校した児童がもみじ公園で遊んでいたところ、上下黒ずくめの不審な男が現れたという。徳増区長から連絡を受けたパト隊長の高遠公子さん(67)はすぐさま青パト車を非常配備し6人が公園周辺を回った。「被害がなくてほっとしました。うちのメンバーには夫婦が多く、9台あれば1、2台は動ける機動力があります」と胸を張る。

メンバーの平均年齢は70代だが、80代のベテランも負けていない。徒歩部隊の丸橋敏さん(86)、鈴木喜雄さん(80)、石木宗夫さん(82)らは誘導棒を握って、混雑する香久山北交差点に立つ。「活動に出てくると元気をもたう。やらなくちゃいけないと感じる」と意気込む。

コミュニティー岩崎台で開くサロン『ぶらっとホーム』には親子連れが増え、地域の居場所はにぎやかだ。高遠さんらは願う。「平和でしげらみがないことが岩崎台のよさ。和気あいあいと、自然体のまま活動を続けたい」(広)

交通安全県民大会 日進の13人・1団体に感謝状



地域の交通安全に功労したとして、1月13日、愛知県交通安全推進協議会会長の村章知事から感謝状を贈られた市内の受賞者の皆さんが市役所を訪問しました。おめでとうございます。

受賞者は次の皆さん(敬称略)。

- 【民間街頭活動協力者】浅井吉明(藤島町)、加藤一夫(岩崎町)、蒲地美代子(竹の山)、亀井清(岩崎町)、棚橋三男(藤島町)、丹羽むつみ(岩崎町)、花井祥雄(岩崎町)、福安末男(浅田町)、福安節子(浅田町)、山路敏雄(南ヶ丘)
- 【優良交通安全団体】浅田町みんなでつくろう安心安全なまちづくり(浅田町)
- 【優良交通指導員】早川さち子(赤池町)、廣島雄子(南ヶ丘)、森友美(東山)